五省会ニュース

発行所
特定医療法人五省会西能病院
〒930 富山市五福1130
TEL (0764) 41−2481(代)
発行人　西能 正一郎

五省

一、至誠に悖るなかりしか
一、言行に恥ずるなかりしか
一、気力に欠くるなかりしか
一、努力に憾みなかりしか
一、不精に亘るなかりしか

新春随想

きしみ行く「雪ぐつ」
消えた懐しい音のいろいろ

兼久文治

正月二日の早朝、彫刻の町、井波では、彫りもの師たちが一斉に「仕事始め」に入る。六時ごろになると、百三十軒ほどある仕事場から、寒気をついてトントン、トントンと音が響いてくる。荒削りをする威勢のいいその音を、日展作家の横山豊介さんは「幼い日から心に刻み込まれている故郷の懐しい音です。家では一つの儀式として今でも、このしきたりを守っています」という。それは、新しい年の扉をたたく音でもあろうか。いかにも井波の新年風景らしく、さわやかで温かい。

「し始め」と呼ぶその仕事にとりかかる前の五時ごろ、職人たちは、明けやらぬ町の朝湯に飛び込むのが習わしだった。二日の初ぶろの豊かな湯けむりも、庶民には忘れられぬ肌ざわりだろう。虚子の句に

「からからと初湯の桶（おけ）を鳴らしつつ」とある。そのオケの音もまた庶民の音だ。

音といえば、近年、町の騒音やテレビの音にかき消されてしまった懐しい昔の音の数々がある。

「雪沓（ぐつ）のきしみゆくより大旦（おおあした）」

と詠んだのは水橋出身で大正、昭和初期の俳人、金尾梅の門。大旦は元旦のことだが、雪国ならではの微妙な音が、ひたひたと伝わってくる。

雪は音を呑み、音を消すということを富山で体験したが、雪のない博多生まれの私には、「正月の下駄の音する飛騨の峡」（前田普羅）の方が懐しい。普羅も梅の門と同じ富山にとって忘れられない俳人で、多くの門弟を育てた。旧制高校時代の私も、人通りの絶えた正月の通りを、カラコロと朴歯下駄を鳴らして弊衣破帽で帰郷したころが思い出される。普羅は富山を去って川崎の仮寓で療養中、

「ゆく年や木もなき庭にひとの窓」

などの句を残して、わびしくこの世を去っている。

正月も今はすっかり様相が変わり、歳時記の季語の音も遠い昔で通用しなくなった。門付けの万歳のつつみ、サル回しの太鼓、戸外の羽子板のはねや、打ちゴマの音、家内の、すご六、かるた、福笑い…など、今は何人の人が覚えているだろう。家での年頭のお祝いもすっかり簡略化された。残っているのは、年賀状、年始、お年玉ぐらい。恒例のおせち膳も変わらぬのは年酒に雑煮、せいぜい数の子にごまめ、結びコブ、開きゴボウに、イモがしらぐらいか。

昔は「炊き初め」といって初めて火を焚いて台所の仕事始め。

「静けさや音して燃ゆる初かまど」（雨月）

などの風景も音も死語になった。庖丁始めに、水をさっと注ぎ、すいとネギを割く、そんなかすかな音も消えた。と、いうより、身辺も、世の中も、昔はもっと、しんと、静かだったということだろう。

「元朝の氷すてたり手水鉢」　（虚子）

（北日本新聞社論説顧問、相談役）

医学部卒後臨床研修について
身分や経済的などの問題点も

西能 弘

平成七年十一月十八日、富山医科薬科大学と関連病院院長との懇談会が開かれた。この席で、大学側より医学部卒後臨床研修についての報告があった。これは厚生省の医療関係者審議会臨床研修部会より中間まとめとして提出されたもので、まだ検討段階であるようだが、それによると、臨床医学教育を充実させ、水準の高い医師を養成するとの観点から、医学部卒業後、国家試験を終えたのちに、さらに二年間の臨床研修を義務づけるようである。そしてこの期間は保険医資格は取れず、一般病院や診療所での診療は出来ないとのことである。

確かに、医学の進歩とともに専門化が進みより高度な専門知識が必要ではあるが、卒業とともに、特定の医局に席を置き、さらに細分化された分野の研究、治療に打ち込むこともすばらしい姿勢ではあるが、一般診療に於いて、自分の専門分野以外の疾患に出合ったときに、医師として適切な診断と治療ができるか問題である。卒前教育が充実したとはいえ、臨床現場は経験と知識さらに人間性が求められ、より広く臨床研修を積むことには異論はない。

しかし、この制度が実施されると、世間一般に医師として認められるためには、最短で八年間を要すると解釈され、医師を目指す若者にとっては大きな負担であり、又医学部のイメージダウンとなりかねない。

一方、研修期間中の身分と経済的保証や終了後の資格の位置づけ、研修病院や研修指導医の選定と指定、大学院への進学や基礎系入局の問題、そして二年間が妥当か否かと問題点が多い。特に最近では、女性の医学生が増加するなかで、八年間の義務年限は、大きな問題点となりそうである。

国の医療費抑制策により、ここ数年来、医療界は冬の時代に深く潜行し、先行きの不安が多い。このような状況のなかで、さらに義務を追加して、これからの医師の将来を国は保証できるのであろうか。又国民の医療の確保ができるか疑問でもある。

医学の進歩、発展を考えるとき、基礎的な研究や、特定の疾患を深く追及する専門化が重要であり、この方面の研究者にとっては、この二年間は貴重な時間の損失ともなりかねない。臨床の道に進む者と、研究を志す人がそれぞれに選択できるような方法はないものであろうか。いずれにしろ、医療界全体の問題として十分な検討のうえで、悔恨を残さない結論が望まれる。

あすなろ

十二支が振り出しに戻って、今年は子（ね）の年。ネズミどしである。ネズミといえば古今東西、人間への害ばかりが強調されるのが相場だが、昔の日本ではそればかりではなく、人間と一つ屋根の下で共生し、食糧を分け合う仲間意識があった▼だから、時と場所を決めてネズミ用に食糧を供えたりしたらしい。「ネズミふたぎ」とは、秋の作物収穫後にモチをネズミのために土に埋める習俗。「ネズミの年玉」も年の暮れに小モチや塩を米びつに入れておく慣習だ▼もともとネズミには霊性があるものとして、その動きを禍福の占いや予兆に尊重したことが伝承や民話にあらわれている。「おむすびころりん」の昔話は、おじいさんが取り落としたおむすびや、モチを追っかけて穴の中に入りネズミ浄土に導かれていく話だ▼大国主神が野火から脱れたのも、ネズミが地下の空洞に導いたためと伝えられている。現に戦後でもまだ、土間や、いろり端の穴、米倉のネズミ穴が、浄土極楽に通じていると信じられている地方があった。火災、地震、洪水などの大災害には、予知したネズミが大量に姿を消す話は有名だ▼さて、ものは考えよう、というが「自然と人間の共生」だけでなく、世界に嫌われものネズミを「幸福の使者」に仕立てた日本人の、優しく、そして、おおらかな心根を、今に学びたい気がする。

平成八年
特定医療法人　財団五省会

春　本年もよろしくお願い申し上げます

理事長　西能正一郎
常務理事　中永久光
理事　西能　弘
理事　住　博司
理事　中尾哲雄
理事　米田寿吉
監事　石川　実
監事　筧田英二
評議員　稲垣忠一
評議員　大上紀美雄
評議員　尾山征一郎
評議員　神沢幹夫
評議員　河上弥一郎
評議員　西能綾子
評議員　西能　孜
評議員　坂本重一
評議員　笹山真治郎
評議員　土田亮一
評議員　古沢富美

頌　西能病院職員一同

明日の笑顔のために
予防医学で健康を守る ①

西能病院は、骨密度測定、体力測定、人間ドック、スポーツ整形、糖尿病スクールを設けて「健康づくり」を呼びかけている。病気の早期発見・早期治療にも結びつく、これら〝予防医学〟について、それぞれの検診の様子なども含めて紹介し、ポイントをとりあげてみる。

人間ドック
田村医師の検診で充実した三時間

人間ドックは、日帰り、一泊二日、二泊三日、三泊四日の四コース。このほか短時間（約二時間）で検診できる半日ドックと主婦ドックの二コースがある。

担当は、兵庫医大第四内科のベテラン、田村、沢田両医師。

「人間ドックは初めて」という小林陽子さん（住友生命勤務・四七）が受けたのは、半日ドックコース（オプション含む）。

検診を受けた動機は「知人から、ドックに入ったおかげで初期のガンを発見できたという話を聞いて…会社の健康診断だけではちょっと心配だったから」とのこと。

小林さんの検診は、まず身長、体重などの身体測定や血圧、採血、採尿から。その後、心電図検査、肺機能、胸部X-P、視力検査が行なわれた。

はじめは少し緊張気味だったが、スムーズに進む検診に、次第にリラックスした表情が見られた。

オプションの婦人科検診は、車で数分の菅田医院で、子宮細胞診と乳癌検診を。

次に、担当の田村医師による内科診察、胆のうエコー。また健康面、栄養面でのアドバイスもあり、「脂肪が少しついていると注意されたから、食事に気をつけなきゃ」と小林さん。

聴力検査を受ける小林さん

胃透視、聴力、精密眼底検査と続き、検診は三時間で終了した。

ドック用の個室で昼食をとった小林さんは、「こんな素敵な部屋で、豪華な食事も出るなんて驚きました。田村先生や係の人も丁寧で親切でしたね」と感想を語った。

検診の結果通知は二週間後。「異常がないことがわかって、これでひと安心です」と、にっこり。

脳ドックも開設

仙田人間ドック部長の話

「契約企業から要望のあった脳ドックも十一月に開設され、人間ドックとの併用も可能。今後は骨密度測定検査も規定項目に入れたい」

人間ドックの手続き

ドック検診は完全予約制。来院、または電話でも受け付ける。

日帰りコース（半日、主婦ドック含む）の検診は水・金、一泊二日コースは火・木・金にドック入り。

人間ドック契約企業

・北陸銀行・北陸電力・北陸電気工事・矢崎総業・ホクタテ・田中精密工業・日本生命・住友生命・トナミ運輸・三協アルミ・立山アルミ・インテック・鈴木工業・高岳製作所・富山県自動車販売店健保組合・福田勘磯子・サクラパックス・日本健康文化振興会・第一交易・第一レンタル・北陸コンピュータサービス　（順不同）

海外学会印象記
人工関節の最先端に触れる
西能　竑

第十回人工関節学会は、昨年十一月二日から同四日まで、アメリカのフロリダ州ウエストパームビーチで開催され、幸いにも参加の機会を得た。日本からの参加は十五名位であり、北陸からは富山市民病院の沢口先生と私の二名であった。十月三十一日成田発のJALにて出発し、シカゴ経由でパームビーチに到着する。

会場は、フロリダでも名門の百年の歴史を持つ、ブレーカーズホテルで、宿泊もそのホテルの豪華な一室である。気品と伝統のあるこのホテルには、ゴルフ、テニス、水泳等のスポーツ施設を持ち、裏側は大西洋に直面したリゾート地の中核的存在のようであった。

学会長ドクターホッジの研究所を見学する西能院長

学会前日の十一月一日は、学会長であるドクターホッジの研究所の見学があり、ここでは野球やゴルフ選手の膝の運動メカニズムを六台のテレビカメラで解析し、新たな人工関節の開発を研究している専門家の報告は、興味深く今後の診療に参考となる点が多く有意義であった。

はじめてのアメリカ本土への旅であったが、トラブルなく快適な一週間であった。そしてアメリカは遠くて広いとの印象が今でも残っている。

十一月二日より三日間学会は開催され、膝及び股関節の人工関節のあらゆる問題点が討議された。新しい人工関節の開発、関節の生体力学、手術の長期成績と問題点の追及、再手術例の検討など、第一線で活躍している

栄養ノート
骨粗鬆症予防にビタミンK_2を

最近、骨の形成には、カルシウムだけでなく、ビタミンK_2も関与していることがわかってきました。ビタミンK_2は骨の形成を盛んにし、骨の破壊を防ぐ作用があります。

納豆にはビタミンK_2が含まれていますので大いに納豆を食べる習慣をつけて下さい。また、カルシウムも必要ですので、牛乳は一日一本は飲むよう努力しましょう。（栄養部）

いまを生きる
西能正一郎対談シリーズ

弁護士と医者 天職を語る①
弁護士　小池　実氏

一生懸命に

自由業という実力の世界で生きてきた小池氏と西能理事長。仕事の種類は違っても仕事に対するたゆまない情熱は同じ。一般には日頃接することのない弁護士の職業にまつわる話を、三回にわたって連載する。

お客さんが宣伝してくれる

西能　先生は、富山県の弁護士のトップに立たれ、県内の主要な企業の顧問をしておられますが、ここまでこられるのには、並々ならぬご苦労もあったでしょうね。

小池　駆け出しの若い頃は、仕事はないものですよ。

西能　私も開業したては、ほんとに患者さんが来なかった。

先生のところに依頼者が来られるようになったのは、どんなきっかけがあるんでしょう。

西能　でも、名前が売れるようになるには刑事事件にもつきあわないといけないのじゃないですか。

小池　それはそうです。僕は先生から「若い時は何でもやってごらん」と言われたので、民事も刑事も先輩から頼まれた事件をよくやりました。

西能　先輩から頼られていたわけですか。

小池　僕が、あれイヤ、これイヤと言わなかったので、先輩がかわいがってくれたのですよ。

西能　なるほど、それが一番大事なことですね。私なども同じです。

小池　たしか、先生の病院の出発地は、星井町でしたね。

西能　そうです。貸し医院だったところを借りていたんです。

小池　何年ほどおられたのですか。

西能　二年ちょっとです。最初に三年間の契約で家賃をきめたのですが、僕の医院がはやるようになったので家賃を上げると言われました。契約書にこう書いてあるんだからと言って、家賃を供託したこともあります。

まあ、そんなことや、医院もはやってはやって手狭になったこともあって、今の五福の田んぼの地面を買い、小学校の廃材で病院を建てたのです。

小池　そうでしたか。

西能　でも、最初の頃は、患者さんが来なかったんですよ。整形外科が何をするところか、誰も知らなかったんですから。

小池　やはり、患者さんの口コミなんでしょうね。

僕が子供の頃、すぐ向かいに医院がありまして、親父が腸チフスを治してもらったんです。親父はあちこちでその先生の素晴らしさを宣伝しまくって、それからはやるようになりましたよ。（笑）

いつの間にか大きくなった

西能　うちの病院がはやる原因を私なりに考えると、僕がエリートの家に育っていないからだと思います。

僕の家は、医者になるような資産家ではないんです。両親は教師でしたが、水呑み百姓の家です。終戦の年に妹が満足に医者に診てもらえずに死んだのを契機に、医者になろうと決意したわけです。

だから、農家のお年寄りが来られると、そろそろ苗が育ってきたかね、というふうな話をします。農家が何をしている時期かわかっているから、そんな話題を出すことができるんです。それが患者さんとの人間関係をつくったのじゃないかと思いますね。

小池　先生の腕前の評判と相まってのことでしょうが、西能病院さんは、県内の私的病院では最も大きいんじゃないですか。

西能　最大かどうかわかりませんが、上の方でしょうね。大きくしようと思わないうちに、いつの間にか大きくなっていました。

小池　そんなものですよね。僕も一生懸命にやっていたら、ひとりでに客が増えた。裁判所からさえ頼みに来られるんですよ。

我ながらよく働きました。四十、五十の頃は疲れをしらなかった。三日三晩の徹夜をしたことがあります。七十歳過ぎてからは控えていますがね。

「小さな事件も一生懸命にやると、お客さんが宣伝してくれるんですよ」と小池実弁護士

小さな事件も

命をすり減らす仕事も…

西能　事件によっていろいろでしょうが、一つ飛びこんできたらかなり時間がとられるもんなんでしょうね。

小池　境界をめぐる事件で、解決まで十年以上かかったのもありますよ。街中の境界事件でしたが、財産の問題ではなく、もう意地でしたね。これには命をすり減らされました。

お医者さんも、はやればはやるほど寿命が短いと聞きますが…。

西能　たしかに医者の平均寿命は、一般より十年短いそうです。

小池　お医者さんはくたびれたなという時でも、患者さんが来られたら断れないですね。

西能　そりゃそうです。でも、仕事をしている時は、だるいとか思わんもんです。

ところで、たくさんの事件を扱ってこられると、これはこの辺で手打ちになるだろうと予想されるでしょうが、予想に反したということはありますか。

小池　いや、めったにないです。

西能　すると、依頼者が十の成果を期待していても、先生が七くらいで手を打たなければならないと思われたら、依頼者にそう言われるのですか。

小池　弁護士の立場では、なかなか言えないです。でも、裁判官が必ず和解の勧告をすることになっていて、双方に不利な部分を言って抑えつけてくれるから助かります。

西能　弁護士としては、そのように努力しましょう、としか言えないわけですね。

私有財産は自分で守る

小池　裁判は三審制になっていて、三審の最高裁では、書類を見て、法的におかしいところがないか調べるだけですから、弁護士の腕にかかっています。

西能　一審、二審がみれば、死んだ後に財産があっても仕様がないです。（笑）（つづく）

魅力ある病院づくり
医療技術の向上を
より良い人間関係、接遇改善も
院長目標

新しい年を迎えて、西能院長は、つぎのような年頭所感で職員に呼びかけー。「〝魅力ある病院づくり〟を平成八年の目標と致します。病院が活性化を維持するためには、患者さんにも、また職員にも、この病院が魅力的であることが必要です。具体的には、患者さんや地域の方々の要望に応えられる、医療技術の向上が第一であり、さらには、より良い人間関係を作り、接遇改善がポイントと考えています。本年もよろしくお願い致します」

単調な入院生活のなかで、〝力付けや〟〝安らぎ〟になっていることはなんでしょうか。入院患者さん七十一人（うち男性二十九人）の協力を得て、アンケートをとってみました。年齢と性別を記入してもらいました。

力付けは～安らぎは～
男性はテレビ　女性はふれあい
入院患者さん71人からアンケート

やさしい心、笑顔が…
食事、語らい、入浴、面会も

アンケートの方法は入院生活に関係深い十二項目の中から○印で三つを選んでもらう仕組み。

一番多かったのは、職員とのふれあい（医師や看護婦又はリハビリ等）で36、「看護婦さん達のやさしい心、笑顔そして厳しい励まし」で元気がでてくる」

「患者の傷みがわかってもらえて安心している」の声もありました。

二番目はベッドの横のテレビの32、「病床を慰めてくれる良き友」ということです。

三番目が、食事と患者さん同士の語らいのいずれも29、「選択献立で、好きなものが選べるのが楽しみだ」「話し合っていると気持ちがほぐれる」など。

五番目が入浴の28、「大浴場で身も心も和らぐ」と好評です。

六番目からは次のとおりです。⑥面会や見舞い23⑦新聞や雑誌など11⑧外泊9⑨読書7⑩趣味5⑪散歩1⑫その他3でした。

男女別のトップは、男性がテレビの22、女性は職員とのふれあいの26でした。

患者さんと看護婦の温かいふれあい

特色としては、女性の職員とのふれあい26（男性10）と、入浴の19（男性9）が男性と比べて目立っています。

趣味では女性の絵、絵手紙、編物、毛筆、クイズの本など。その他では男性のパソコンがありました。

なお、年齢は十九歳から八十九歳まで。六十歳以上は四十四人でした。

クマはメノコに弱い
北の国夜話

ユーモラスで、お目出度いヒグマにまつわる北の国夜話を一つ。

アイヌはクマをカムイ（神）として、あがめ奉った。イヨマンテ（クマ祭り）は、クマの霊を天国に送り返す儀式である。

アイヌ語で、女のことを〝メノコ〟、女の大事なところを〝カッカ〟という。

アイヌが生んだ知里文学博士は、生前、まじめな顔をして語ったものだ。「どうも北の国の王様のクマも、カッカに弱くてねえ」と。知里博士は各地のコタン（部落）探訪の旅を何回となく続けた。その際、どこのフチ（老婆）たちも異口同音に教えてくれた。

北海道の木彫熊

「メノコたちは、山でふいにクマに出あったとき、すぐ前をひろげて大事なところを見せ、〝私は、か弱いメノコです〟と、お祈りすると、どんなクマでも、さっさと退散してしまった」

では、男の場合、「オレは強いぞ」と、シンボルを示したら、クマはどうするだろうか。エカ（古老）たちは、「そんなことをしたらガブリやられる」と答えた。

クマは、なんにもいわないので結論はでなかったということだ。

健康教室

1月25日＝「骨粗しょう症の診断と予防」西能院長

2月27日＝「腰痛症の原因と治療」西能理事長

3月28日＝「突然死を防ぐには」石原医師

（いずれも午後七時から）

糖尿病スクール入校日

1月＝二十一日

2月＝四日、十八日

3月＝三日、二十四日

新人の抱負

常に緊張感を

学びの気持ちと緊張感を常に持ち、確実に仕事をこなしていきたいと思います。御指導お願い致します。

（看護部　後藤恵）

ゆっくりお話を

受付で多くの方に接し、ゆっくりと話し、ゆっくりとお話を聞く事が大切だと思います。笑顔で頑張ります。

（医事課　西島芳子）

笑顔で対応したい

まだ不慣れで余裕をもって患者さんと接する事ができませんが、笑顔で対応できる様に心掛けようと思います。

（医事課　中坪昌子）

正月休みは元旦だけ

西能病院は、昭和六十三年四月から休日診療を行っております。正月は元旦だけ休み、二日から診療致しますので、よろしくお願い致します。

西能正一郎対談シリーズ
いまを生きる

患者さんと職員の交流ひろば

内山里美（職員）

入院患者さんから

両手合せて舌つづみ

幾十年和顔愛語の先生に　白衣の天使皆様の　診療頂く今日をよろこぶ

老齢の患者のために柔かき　栄養満点の御馳走に　両手合せて舌つづみを打つ

（田辺たみの　富山市）

声かけに励まされて

四年前からリュウマチの治療をしていましたが、昨年から左膝、アキレス腱の痛みがあり、リハビリを目的に入院し、現在、車椅子です。リハでは、やさしい声かけに励まされ、平行棒内歩行の三往復を目ざして頑張っています。

（放生信義　富山市）

いつも走っている白い姿

世の中で看護婦の仕事は神聖、苦労の職種であると、私は思います。

記憶の中に残っているのは、患者たちが痛みを忘れるぐらいの、あなたたちのほほ笑み、そして、いつも走っている白い姿。

患者と一緒に、病気の悪夢と闘うあなたたちを白衣の天使と呼ぶのは言い過ぎではないでしょう。

患者たちは夢の中であなたたちの名前を呼び続けている…

（葛明　中国留学生）

職員から

手、目、情熱を注いで

初春のよき日に「今年こそ輝いて生きよう」と、目標をかかげ、自分の手で食事をしたい、自分の足で立とうと、頑張っておられる入院患者さん方に看護の手、目、情熱を注ぎ、よい年の出発となられるよう応援致します。

（看護部　上田かおり）

焦らず、明るく

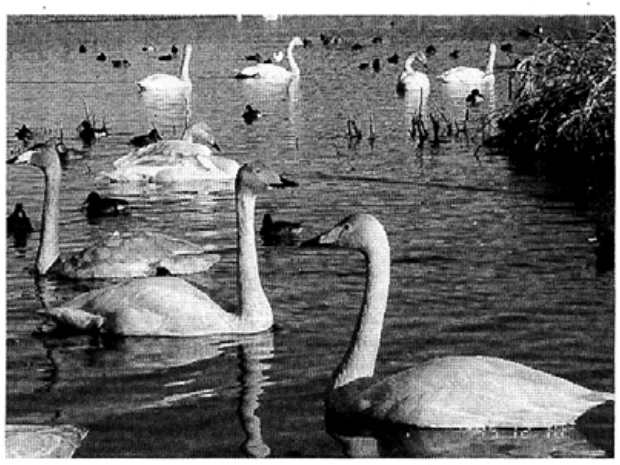
リハビリの治療は「あせらずにがんばる」の一言につきます。日より週又は月別にみれば良くなっているはずです。どんなささいな疑問でも、苦しみでも話して下さい。私達を信頼して、明るく一緒に頑張りましょう。

（リハビリテーション科　荒井紀夫）

常に新鮮な食事を

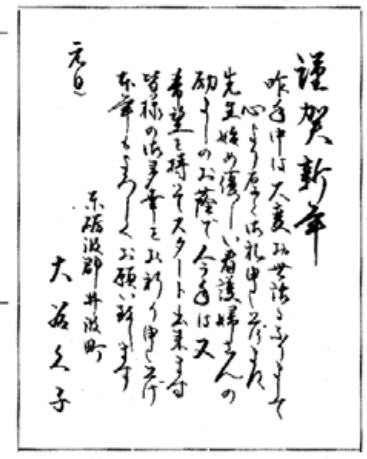
栄養部では、選択メニューの回数を増やし、また食器をすべて新調して、毎日の淡々とした入院生活の中で、唯一の楽しみにしていただくよう、常に新鮮な食事を提供していきたいと考えております。がんばってください。

（栄養部　新庄則子）



田尻池（富山市山本）のコハクチョウ
五十嵐　均（職員）

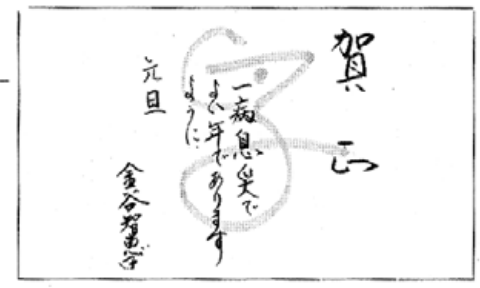
大田　操（富山市）



大谷　久子（井波町）

後ろ立山　多奈田悦子（小杉町）

米俵大黒様で当たり年
岡田　智子（職員）



金谷智恵子（職員）

俳句と川柳

四季のうた

幽明を異にして拝む初御空

傾きて花に触れもし遊覧船（松川べり）

業平の恋のからまる藤の花

日盛りにクレオパトラも假眠する

澄む秋の安らぎに弾くアベマリア

石蕗（つわ）咲きて余生を灯す道しるべ

北領のはるかに吠ゆる冬怒涛

高田君枝（富山市）

病窓風情

窓越しに励み届けて雁渡る

しんみりと面影偲ぶ窓の月

綿雲や儚（はかな）い定め無垢のまま

子年に因んで

牛虎を従え鼠猫退治

子年明けチュウチュウと目出度酒

鼠算解けない世代増えていく

新米生（富山市）

迎春

特定医療法人　財団五省会　西能病院職員一同
タワークリニック職員一同

青石まり子　荒川原亜矢子　荒河辺信子　荒井紀夫　五十嵐均　井本恵美子　飯田喜美子　飯田啓子　石倉喜一　石倉国子　石黒芳美　石坂晴美　石田誠　石原元　石橋富美子　稲垣景子　今井由志美　今村武史　岩城真由美　上田かおり　上田謙一　牛島早苗　内山里美　栄田正枝　小川麻美子　大浦春美　大下理　大島佐登美　大村育子　大山馨　大山圭子　太田きよ子　岡田久美子　岡田智子　岡田むつ子　岡本明　奥多妃都美　奥平美和子　加藤可寿子　柿本善一　角波一実　角しげ美　金谷智恵子　金谷真希子　川尻恭子　川西信子　川幡典子　橘寿美　橘英明　河辺信子　木下文雄　岸けい子　北村優子　刑部和子　谷本依実子　楠美知子　種口智彦　塚田克雄　栗原純子　栗山みどり　黒田雅美　黒田勝美　講神直美　後田千鶴　後藤恵　小谷英美子　小松恵子　才木静香　西能正一郎　西能真奈美　西能綾子　西能涉　西能郁　西能正枝　中井香織　中島ひとみ　中田達也　中谷吾　中坪昌子　中永久光　中橋ふみ子　中村公春　中村みどり　永守美智子　山崎敦子　山下久代　山下眞由美　山田章子　山田真希　山田真佐子　山本久美子　用水とも子　横井佐敏　横井浩子　横井幸乃　吉崎寿美　吉田純子　吉田美和子　米田絹代　米原恭子　鎧政行　渡辺裕之　川原亜矢子　橘寿美　松浦礼子　河辺信子　橘英明　松倉理央　木下文雄　高島弘之　松田昌子　岸けい子　竹田敏子　松永幸恵　北村優子　武田裕美　的場里美　刑部和子　谷本依実子　宮尾英新　楠美知子　種口智彦　宮崎明子　塚田克雄　三原美樹雄　栗原純子　三重子　栗山みどり　久美子　八重子　黒田雅美　津田勝美　水野しのぶ　講神直美　土田和美　村井悟　後田千鶴　坪内奈津子　森紀子　寺垣恵美子　森真理子　出戸春美　森川弘明　戸田よし子　森川美知子　飛田勉　森口佳子　奈良原真奈美　森田忠秀　真奈美真理子　森川敏一　安川敏　島省吾　八島郁　矢後寛子　森本香織　森田真貴子　森本香織　森田真貴子　森口明江　山崎敦子　横井浩子　横井幸乃　吉崎寿美　吉田純子　吉田美和子　米田絹代　米原恭子　鎧政行　渡辺裕之

（以上、百八十人　五十音順、平成七年十二月末現在）